## 令和7年度

# 第2回自治体職員のためのデータ分析の基本

# ~分析から政策展開へ~

自治体を取り巻く環境が変化していくなかで地域にあった施策を立案していくためには、 データ分析に基づいた客観的な判断や意思決定が有効です。

この研修では、データ分析を業務で活かすための考え方やデータ分析の基本を学び、分析 結果を施策立案等に活かすことができるようになることを目指します。

## 研修の ポイント

- データ分析を業務に活かすための基礎的な考え方や進め方について学びます。
- データ分析の基礎知識や代表的な分析方法について学びます。
- ●データに基づいた課題解決策を検討できるようになることを目指します。
- ●データの分析結果を活かした、地域に根差した施策の立案について考えます。

開催要領

日 程	令和8年2月1	8日(水)~2	2月20	)日(金)(3日間)
-----	---------	---------	------	------------

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 データ分析の基礎知識や分析手法を身につけ、政策展開につなげたい職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 おお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和7年12月12日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講次定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

<sup>令和8年</sup> 2月 **18**日(水) 11:00~

#### 入寮受付•昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

# ボータを使って政策の改善サイクルを回そう! EBPMに向けたデータ分析の基本と活用

一般社団法人リンクデータ 代表理事 下山 紗代子 氏

研修の導入講義として、エビデンスに基づく政策立案(EBPM)とは何なのか、データ分析・活用の意義、データ分析の基礎知識、必要なデータ(オープンデータ等)を読み解く際のポイント等、政策展開への活用手法についてお話しいただきます。

15:50~17:00

# 事例紹介 関市におけるデータ利活用

関市行政情報課デジタル推進室 脇田 洋平氏

関市におけるデータ利活用の事例、データ活用推進の取組について、具体的に紹介いただき ます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

<sup>令和8年</sup> 2月 19<sub>日(木)</sub> 9:25~17:00

# 講義・演習 データ分析の手法と地域幸福度(Well-Being) 指標を活用したEBPMへのアプローチ

株式会社あすまちラボ 代表取締役社長 多田 功氏 (兵庫県加古川市スマートシティ推進アドバイザー)

データ分析の入門として、統計データを見るときの注意点や行政職員に求められる基本的なデータ分析の手法・ノウハウについて学びます。また、EBPMの考え方やプロセスを理解するために、地域幸福度(Well-Being)指標を活用したグループワークに取り組んでいただきます。

<sup>会和8年</sup> 2月 **20**日(金) 9:25~14:10

### 演習(発表・講評・まとめ) データ分析の手法とEBPMへのアプローチ

株式会社あすまちラボ 代表取締役社長 多田 功氏 (兵庫県加古川市スマートシティ推進アドバイザー)

グループごとに議論・検討した内容を発表し、全体で共有します。また、講師から発表に対する 講評、研修全体のまとめをしていただき、さらに理解を深めます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。